



# スズキ株式会社

## 第150期 中間報告書

2015年4月1日から2015年9月30日まで



## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第150期中間報告書をお手許にお届けするにあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

### 業績の概況

当社グループを取り巻く経営環境は、米国の景気回復やインド経済の持ち直しなどもあり、海外経済は緩やかに回復していますが、一方で、米国の金融政策正常化に向けた動き、中国やアジア新興国経済の先行き、原油価格の下落などが懸念される状況にあります。国内においては政府による各種政策を背景に景気は緩やかに回復しているものの、消費税率引上げの影響も続き、先行きは不透明な状況にあります。

このような状況下、当第2四半期の連結売上高は1兆5,555億円と前年同期に比べ1,248億円(8.7%)増加しました。国内売上高は軽自動車税増税の影響やOEM売上の減少により5,000億円と前年同期に比べ207億円(4.0%)減少しました。海外売上高はインドでの四輪車の売上増加等により1兆555億円と前年同期に比べ1,455億円(16.0%)増加しました。

連結利益の面では、営業利益はインドでの増益等により1,011億円と前年同期に比べ106億円(11.7%)の増加、経常利益は1,121億円と前年同期に比べ149億円(15.3%)の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券売却益の発生などにより791億円と前年同期に比べ252億円(46.5%)の増加となりました。

当中間期の配当金につきましては、1株につき前回予想より5円増配し、15円(前年中間配当10円)とさせていただきます。

### フォルクスワーゲンAGとの仲裁について

2011年11月24日にフォルクスワーゲンAG(以下VW)保有の当社株式の返還について国際商業会議所

国際仲裁裁判所に申し立てておりました仲裁に関し、本年8月29日に仲裁判断を受領しました。

仲裁判断は、当社とVWとの包括契約は終了しており、VWが当社株式を直ちに返還しなくてはならないという当社の主張を認める結論になりました。なお、VWが主張した当社の契約違反の一部が認められましたが、この点につきましては、VW側の損害の有無を含め、引き続き仲裁において審議されることとなります。

仲裁判断に基づき、VWが保有する全ての当社株式を9月17日に取得し、仲裁を申し立てた最大の目的を達成することができました。また、当社が保有するVW株式についても9月25日に全て売却いたしました。

長期にわたりご心配をお掛けしましたが、株式の保有をめぐるVWとの紛争が満足のいく形で決着しましたので、これを契機に更なる発展に向けて、グループ一丸となって「新中期経営計画SUZUKI NEXT 100」を確実に実行し、企業価値の向上を図るとともに、持続的に成長することを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2015年11月



代表取締役会長 (CEO)  
鈴木 修

(後列左から)

代表取締役副会長

原山 保人

代表取締役副社長

本田 治

代表取締役社長 (COO)

鈴木 俊宏

## 株 式 (2015年9月30日現在)

- 株式の総数 発行可能株式総数 1,500,000,000株 発行済株式の総数 561,047,304株
- 単元株式数 100株
- 株 主 数 27,680名

### ●大 株 主

| 株 主 名                                   | 持 株 数<br>(千株) | 持 株 比 率<br>(%) |
|---|---------------|----------------|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)                 | 23,899        | 5.4            |
| 東京海上日動火災保険株式会社                          | 17,961        | 4.1            |
| ジェーピー モルガン チェース バンク 380055              | 17,691        | 4.0            |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)               | 17,116        | 3.9            |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行                           | 16,000        | 3.6            |
| 株式会社静岡銀行                                | 14,500        | 3.3            |
| 株式会社りそな銀行                               | 13,000        | 2.9            |
| 損害保険ジャパン日本興亜株式会社                        | 7,761         | 1.8            |
| 新日鐵住金株式会社                               | 7,759         | 1.8            |
| ザバンクオブニューヨークー<br>ジャスディック ノン トリーティー アカウト | 7,209         | 1.6            |

(注) 1. 上記のほか、当社が保有している自己株式119,794千株があります。  
2. 持株比率は、当社保有の自己株式を除いて算出しております。

## 会社の概要 (2015年9月30日現在)

- 社 名 スズキ株式会社
- 英文社名 SUZUKI MOTOR CORPORATION
- 本 社 静岡県浜松市南区高塚町300番地
- 設 立 1920年3月
- 資 本 金 138,014,762,161円
- 決 算 期 3月31日
- 従 業 員 数 連 結 58,550名  
(就業人員数) 単 独 15,130名

### ●役員氏名

|                   |             |            |             |
|-------------------|-------------|------------|-------------|
| ※取締役会長(CEO) 鈴木 修  | 常勤監査役 中村 邦夫 | 専務役員 鮎川 堅一 | 常務役員 浅井 慶一  |
| ※取締役副会長 原山 保人     | 常勤監査役 松本 俊二 | 専務役員 青山市 三 | 常務役員 大石 修司  |
| ※取締役社長(COO) 鈴木 俊宏 | 監 査 役 石塚 伸  | 常務役員 蓮池 利昭 | 常務役員 山口 和樹  |
| ※取締役副社長 本田 治      | 監 査 役 大須賀正孝 | 常務役員 袴田 和夫 | 常務役員 山村 茂之  |
| 取締役専務役員 望月 英二     | 監 査 役 田中 範雄 | 常務役員 松浦 浩明 | 常務役員 鈴木 敏明  |
| 取締役常務役員 岩月 隆始     |             | 常務役員 笠井 公人 | 常務役員 山下 英紀  |
| 取締役常務役員 長尾 正彦     |             | 常務役員 大井 泉  | 常務役員 齊藤 欽司  |
| 取 締 役 井口 雅一       |             | 常務役員 豊田 泰輔 | 常務役員 大西 伊知郎 |
| 取 締 役 谷野 作太郎      |             | 常務役員 永尾 博文 |             |

(注) 1. ※印は、代表取締役であります。  
2. 取締役のうち、井口雅一及び谷野作太郎の両氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。また、東京証券取引所の定めに基づく独立役員であります。  
3. 監査役のうち、石塚 伸、大須賀正孝及び田中範雄の三氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。また、東京証券取引所の定めに基づく独立役員であります。

### ●株主優待制度について

当社では、株主様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社製品の一層のご愛用を願ひまして、2015年3月31日現在で1単元(100株)以上を保有の株主様を対象に、株主優待を以下のとおり実施いたしました。

#### <優待内容>

当社の欧州生産拠点マジャール スズキ社の所在国ハンガリーの産品である「ハンガリーアカシアはちみつ」と、天然のミネラルを豊富にバランスよく含んだドイツ原産の「岩塩」の詰め合わせ



(※) 株主優待品につきましては、2015年3月31日現在のご登録ご住所あてに5月中旬~6月末頃にかけて発送いたしました。ご住所変更や長期ご不在などの理由による優待品不達の場合は、2016年4月末日をもって終了させていただきますのでご了承願ひます。

【再発送手続きに関するお問い合わせ】

スズキ株式会社  
お客様相談室 ☎0120-402-253  
受付時間/9:00~12:00、13:00~17:00

# 連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨て)

| 科 目              | 当第2四半期連結会計期間<br>(2015年9月30日現在) | 前連結会計年度<br>(2015年3月31日現在) |
|------------------|--------------------------------|---------------------------|
|                  | <b>資 産 の 部</b>                 |                           |
| 流 動 資 産          | 1,481,024                      | 2,008,729                 |
| 現金及び預金           | 162,404                        | 457,513                   |
| 受取手形及び売掛金        | 291,625                        | 316,826                   |
| 有 価 証 券          | 373,684                        | 685,647                   |
| 商品及び製品           | 257,721                        | 227,170                   |
| 仕 掛 品            | 36,802                         | 31,094                    |
| 原材料及び貯蔵品         | 56,080                         | 56,126                    |
| そ の 他            | 306,171                        | 238,946                   |
| 貸 倒 引 当 金        | △ 3,466                        | △ 4,596                   |
| 固 定 資 産          | 1,101,502                      | 1,244,071                 |
| 有形固定資産           | 768,800                        | 795,892                   |
| 無形固定資産           | 4,675                          | 6,065                     |
| 投資その他の資産         | 328,027                        | 442,113                   |
| 投資有価証券           | 254,802                        | 364,268                   |
| そ の 他            | 74,227                         | 78,775                    |
| 貸 倒 引 当 金        | △ 588                          | △ 714                     |
| 投資損失引当金          | △ 414                          | △ 217                     |
| 資 産 合 計          | 2,582,527                      | 3,252,800                 |
| <b>負 債 の 部</b>   |                                |                           |
| 流 動 負 債          | 1,009,658                      | 1,152,601                 |
| 買 掛 金            | 377,040                        | 479,950                   |
| 電子記録債務           | 69,952                         | —                         |
| 短期借入金            | 147,512                        | 281,950                   |
| 未払法人税等           | 34,799                         | 21,797                    |
| 製品保証引当金          | 62,073                         | 60,305                    |
| そ の 他            | 318,279                        | 308,596                   |
| 固 定 負 債          | 369,253                        | 398,808                   |
| 長期借入金            | 273,254                        | 272,717                   |
| 災害対策引当金          | 8,681                          | 8,923                     |
| その他の引当金          | 10,245                         | 9,744                     |
| 退職給付に係る負債        | 41,154                         | 40,791                    |
| そ の 他            | 35,917                         | 66,631                    |
| 負 債 合 計          | 1,378,911                      | 1,551,409                 |
| <b>純 資 産 の 部</b> |                                |                           |
| 株 主 資 本          | 973,681                        | 1,364,757                 |
| 資 本 金            | 138,014                        | 138,014                   |
| 資 本 剰 余 金        | 144,166                        | 144,364                   |
| 利 益 剰 余 金        | 1,151,859                      | 1,082,440                 |
| 自 己 株 式          | △ 460,358                      | △ 62                      |
| その他の包括利益累計額      | 9,248                          | 117,333                   |
| その他有価証券評価差額金     | 81,284                         | 158,788                   |
| 繰延ヘッジ損益          | 1,801                          | 679                       |
| 為替換算調整勘定         | △ 74,790                       | △ 42,997                  |
| 退職給付に係る調整累計額     | 953                            | 864                       |
| 新株予約権            | 188                            | 250                       |
| 非支配株主持分          | 220,496                        | 219,048                   |
| 純 資 産 合 計        | 1,203,615                      | 1,701,390                 |
| 負 債 純 資 産 合 計    | 2,582,527                      | 3,252,800                 |

# 連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨て)

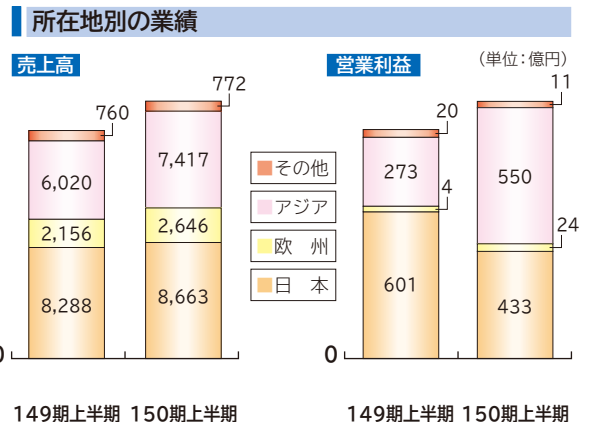
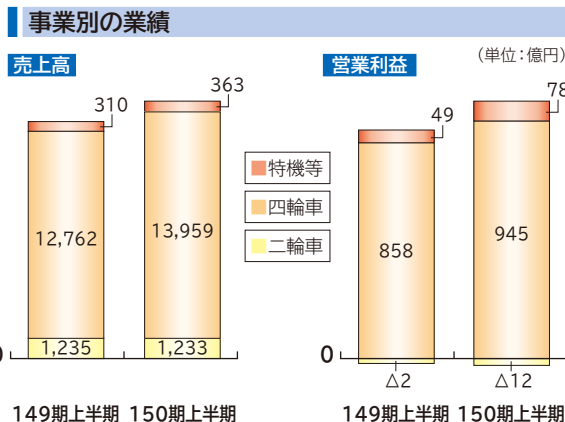
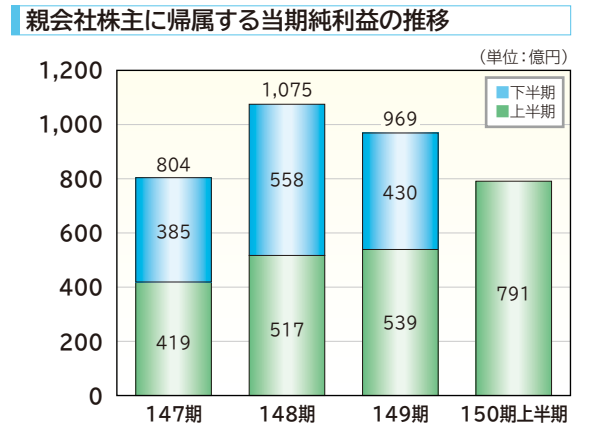
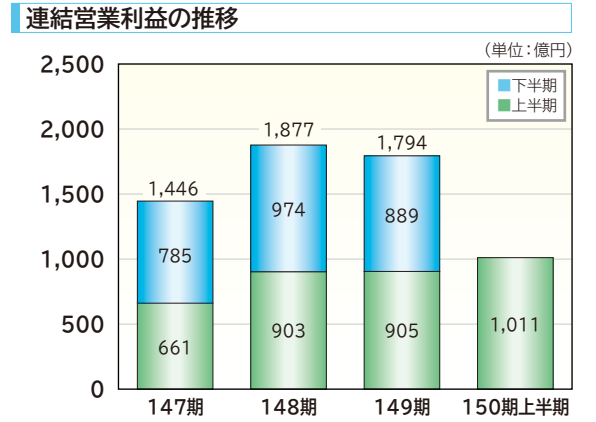
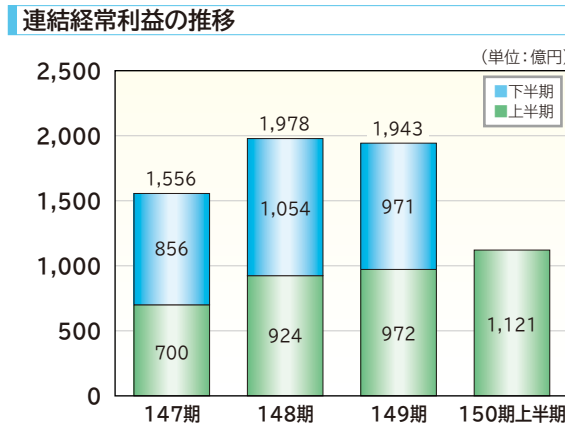
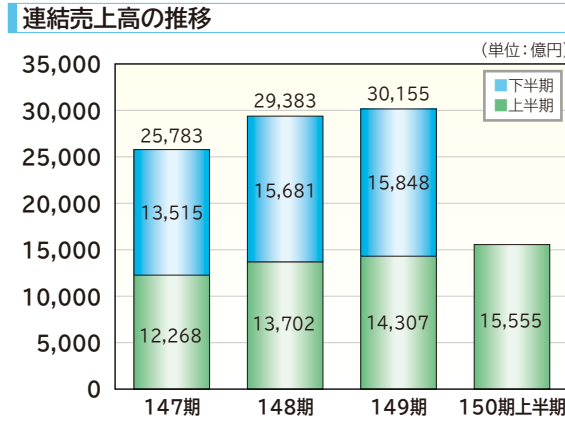
| 科 目              | 当第2四半期連結会計期間<br>(2015年4月1日から<br>2015年9月30日まで) | 前第2四半期連結会計期間<br>(2014年4月1日から<br>2014年9月30日まで) |
|------------------|---|---|
|                  | 売 上   | 1,555,522                                     |
| 売上原価             | 1,130,248                                     | 1,047,088                                     |
| 売上総利益            | 425,274                                       | 383,601                                       |
| 販売費及び一般管理費       | 324,181                                       | 293,073                                       |
| 営業利益             | 101,093                                       | 90,528  |
| 営業外収益            | 21,185  | 19,802  |
| 受取利息             | 7,876   | 9,822   |
| 受取配当金            | 4,955   | 4,107   |
| 持分法による投資利益       | 1,091   | —   |
| そ の 他            | 7,262   | 5,872   |
| 営業外費用            | 10,183  | 13,083  |
| 支払利息             | 3,466   | 3,808   |
| 為替差損             | 955   | 1,665   |
| 持分法による投資損失       | —   | 3,390   |
| そ の 他            | 5,761   | 4,218   |
| 経 常 利 益          | 112,095                                       | 97,248  |
| 特別利益             | 36,949  | 442   |
| 固定資産売却益          | 188   | 442   |
| 投資有価証券売却益        | 36,760  | —   |
| 特別損失             | 530   | 1,034   |
| 固定資産売却損          | 469   | 361   |
| 減損損失             | 61  | 672   |
| 税金等調整前四半期純利益     | 148,513                                       | 96,656  |
| 法人税等             | 49,244  | 30,986  |
| 四 半 期 純 利 益      | 99,269  | 65,669  |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 20,217  | 11,724  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 79,051  | 53,945  |

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨て)

| 科 目                                    | 当第2四半期連結会計期間<br>(2015年4月1日から<br>2015年9月30日まで) | 前第2四半期連結会計期間<br>(2014年4月1日から<br>2014年9月30日まで) |
|--|---|---|
|  | 営業活動によるキャッシュ・フロー                              | 81,715  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー                       | △ 124,881                                     | △ 5,494                                       |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー                       | △ 606,354                                     | △ 659   |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額                       | △ 5,617                                       | 3,658   |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)                    | △ 655,137                                     | 92,055  |
| 現金及び現金同等物の期首残高                         | 932,261                                       | 710,611                                       |
| 連結子会社の会計期間変更に伴う現金及び現金同等物の期首残高増減額(△は減少) | —   | △ 2,039                                       |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高                       | 277,124                                       | 800,627                                       |

# 連結業績の推移



# SUZUKI NEXT 100

新中期経営計画の技術ロードマップに沿って次の100年に向けて取り組んでいる技術をご紹介します。これらの技術を「第44回東京モーターショー2015」に展示しました。

## 1. 熱効率と走行性能の両立

当社は、エンジンのさらなる進化と電動化の推進、トランスミッションが一体となった総合パワートレインの開発をはじめ、さらなる軽量化を追い求め、外板の樹脂化、骨格のアルミ化、CFRP（炭素繊維強化プラスチック）の活用など、マルチマテリアルの開発・活用に挑戦しています。

### 1 エンジン、トランスミッションの改良

**ブースタージェット (直噴ターボエンジン)**  
小さなエンジン+直噴ターボで燃費と走りを両立 **BOOSTER JET**

**デュアルジェットエンジン**  
1気筒に2本の燃料噴射で低燃費と高い動力性能を両立 **DUAL JET ENGINE**

**オートギヤシフト (AGS)**  
MTの高い伝達効率とATのイージードライブを両立 **AUTO GEAR SHIFT**

**平均熱効率 40%への挑戦**  
高圧縮、超希薄燃料技術の開発

**AGSの進化**  
ステップ1→ステップ2

**パワートレインシステムの進化**

エンジン

トランスミッション

電動化 (モーター)

が一体となった総合パワートレイン

### 2 電動化

**(HYBRID)** モーターの力だけを使ったEV走行を可能にするハイブリッドシステム **外部からの電力の活用**

**(HYBRID) (S-ENE CHARGE)** モーターでエンジンをアシストして、低燃費を実現するマイルドハイブリッド **アシスト力の増加**

**ENE-CHARGE** 減速時のエネルギーで発電・充電し、無駄な燃料消費を抑えるエネチャージ **ガソリン車トップレベルの低燃費37.0km/L\***

### 3 軽量化

高剛性や安全性を確保しながら、先進の環境性能と走行性能を生み出す新プラットフォーム

**Bセグメント専用 Bプラットフォーム: 新型バレーノより採用**

**Aセグメント専用 Aプラットフォーム: 新型ソリオより採用**

**軽自動車専用 Kプラットフォーム: アルトより採用**

さらなる軽量化を追い求めて新たな素材を活用

- マルチマテリアルへの挑戦
- 外板の樹脂化、骨格のアルミ化
- CFRP (炭素繊維強化プラスチック) の活用

現在

将来

## 2. 小さなクルマに、大きな安心・安全をのせて

### 1 事故に遭いにくくする

運転負担を軽減し、より安全に運転できるようにサポート。

車両周辺の俯瞰映像を確認できるから、狭い場所での駐車しやすい**全方位モニター**

自動で安全に駐車できる**自動駐車支援システム**

先行車への追従走行を可能にする**ACC (アダプティブクルーズコントロール)**

車線内を安全に走行できるように運転を支援**車線維持支援 (LKAS)**

**高度運転支援技術の開発**

認知

通信

判断

操作

### 2 ぶつかりにくくする

危険を予測し、衝突回避を補助。不可能な場合も被害を最小限にします。

**衝突被害軽減ブレーキ**

- レーダーブレーキサポート
- レーダーブレーキサポートII
- デュアルカメラブレーキサポート

**後退時も安全をサポート 後退時衝突被害軽減ブレーキ**

対象範囲を自転車や夜間の歩行者などにも拡大  
衝突被害軽減ブレーキの対象拡大

### 3 人とクルマのつながり

HMI (ヒューマン・マシン・インターフェイス) システムで運転を支援。

カーナビゲーション×エンターテインメントでドライブはもっと楽しくなる。  
スマートフォンとも連携する**メモリーナビゲーション**

操作はシンプルに、表示はわかりやすく。  
安心して運転できる環境を**HMIシステム (ヒューマン・マシン・インターフェイス)**

\* アルト (2WD・CVT車) 燃料消費率JC08モード走行 (国土交通省審査値)。2015年10月末現在。

# 株主メモ

|        |   |                            |   |
|--------|---|----------------------------|---|
| 定時株主総会 | 6月中   | 株主名簿管理人<br>特別口座の口座<br>管理機関 | 〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>三井住友信託銀行株式会社   |
| 基準日    | 定時株主総会 3月31日<br>期末配当金 3月31日<br>中間配当金 9月30日<br>その他必要があるときは、あらかじめ公告します。   | 同事務取扱場所                    | 〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  |
| 公告方法   | 電子公告によります。<br>但し、やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、東京都において発行される日本経済新聞に掲載して行います。<br><a href="http://www.suzuki.co.jp/ir/index.html">http://www.suzuki.co.jp/ir/index.html</a> | 郵便物送付先<br>(電話照会先)          | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行事務センター<br>フリーダイヤル 0120-782-031<br>(受付時間:平日9:00~17:00) |
| 証券コード  | 7269  | 同取次窓口                      | 三井住友信託銀行株式会社 全国本支店  |

## 株式に関する各種お手続きについて

| 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について  | 未払配当金の支払いについて                          |
|--|--|
| <p>①証券会社をご利用の株主様<br/>お取引の証券会社にお申出ください。</p> <p>②証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様<br/>特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。</p> | <p>株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。</p> |

2016 RJC Car of the Year Award  
主権: 日本自動車研究者・ジャーナリスト会

LOVE ALL NEW LAPIN

Photo: ラパン X 2WD  
全方位モニター付メモリーナビゲーション装着車

※ 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。